

奥羽大学報



「躍進」(富永直樹氏作、青山杉雨氏揮毫)

目次

新入生に贈る言葉	2
特待生之証授与式/2021年度入学式を中止/	
歯学部新入生オリエンテーション	3
薬学部新入生オリエンテーション/歯科医師国家試験/薬剤師国家試験/ 新型コロナウイルス感染症~本学の対応(4)~	4
新型コロナウイルス感染症防止策に伴い中止となったおこな行事/	
コロナ禍とストレス	6
コロナ禍の学生の生活について	7
本学関係新聞記事案内	8
図書館でミニ展示「破壊された本たち」/	
献体者合同慰霊式・実験動物供養/薬学部就職先一覧	9
大学院特別研修セミナーの開催/無垢サロン	10
附属病院	11
歯学部研究紹介	12
薬学部研究紹介	13
2021年度科学研究費助成事業の採択状況/キャンパスの風景	14
学校法人晴川学舎 令和2年度決算報告	15
同窓会だより	16
同窓生のひろば	17
人事	18
編入学生受付中	20

奥羽大学の理念・目的

理 念

高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな人材を育成する。

目 的

奥羽大学は、教育基本法（昭和22年法律第25号）並びに学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、広く知識を養うと共に、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を育成し、国民の福祉と文化の発展に寄与することとし各学部のその目的は、次の各号のとおりとする。

1. 歯学部は、高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな歯科医師を養成する
2. 薬学部は、高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな薬剤師を養成する

新入生に贈る言葉



学長 清野 和 夫

新入生のみなさん、ご入学まことにおめでとうございます。本来であれば、本学講堂において、学校法人晴川学舎理事長影山英之様をはじめ、ご来賓の方々、ご両親様、ご家族様のご臨席のもと

入学式を挙行し、お祝いを申し述べるところでした。しかし、新型コロナウイルス感染症が国内外で拡大し、全国から郡山市の本学にお迎えすることは、皆様の感染リスクが高まるものと判断し、中止せざるを得ませんでした。入学式は、人生のなかでも将来に希望を繋ぐ掛け替えのない節目の行事であり、新入生と保護者様においては心待ちにしていたことと思いますが、皆様の健康と安全を考慮したうえでの決断ですので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

新入生の皆さんは、将来、歯科医師、薬剤師になるという希望に胸を膨らませていることと思います。奥羽大学の在学生と教職員一同、皆さんを心より歓迎いたします。

新入生の皆さんが本日の入学式を迎えることができましたのは、厳しい受験勉強を克服された努力の結果であると同時に、どのようなときにも温かく見守って下さいましたご両親様、ご家族様をはじめ、多くの方々のお力添えのお陰だということ深く胸に刻み、感謝の気持ちを

持ち続けながら、これからの勉学に励んでいただきたいと思います。

奥羽大学の建学の理念は「高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな人材の育成」です。歯科医師、薬剤師は、医療人として、心身ともに弱り、悩んでいる患者さんと向き合うために、他人を思いやる心、すなわち患者さんの気持ちがわかる「豊かな人間性」を持たなければなりません。また、社会性に優れ、良好な人間関係を築き上げ、他人から信頼されることが求められます。いわば、歯科医師、薬剤師である前に、人としての「まことの精神」を持たなければなりません。新入生の皆さんには、本学で学ぶ6年の間に、同級生、先輩、後輩そして教職員との交流を通して、「豊かな人間性」と「まことの精神」を養っていただきたいと思います。

それにくわえて、日進月歩する歯科医学と薬学の道に歩み出そうとしている皆さんには、日々の授業内容をよく理解し、忘れないように、学習していただきたいと思います。これまでの高等学校における勉強は、教えてもらうことが中心でしたが、大学では自分で学び修めることが基本になります。大学は、学問の進歩の中でたくわえた知識や技術を伝えさずけ、歯科医学、薬学の基礎となる部分を教えます。学生に求められるのは、教えられた知識を単に覚えるだけではなく、それを基に、さらに深く自らが学習し、自らが探求し、自らが考える力を、いかにして養うかであります。新入生の皆さんには、大学で学

ぶということの意味をよく理解していただき、豊かな人間性ととともに、知識と技能にすぐれた歯科医師、薬剤師になっていただきたいと願っています。

今、日本人の平均寿命は男女とも80歳を超え、世界に類をみない超高齢社会となりました。その一方で、健康寿命と平均寿命との間には9年以上の差があり、自分の力で自立した生活ができない期間が存在するという現実があります。この期間をできるだけ短くするには、国民の健康に対する意識を高めるとともに、人生のライフステージに合わせた高度の医療が求められます。日本の科学技術が進歩し、いかに高性能の人工知能やロボットが開発されたとしても、心身ともに弱り、悩んでいる患者さんと向き合う歯科医師や薬剤師の仕事は、これらに代替できるものではありません。医療人は健康長寿社会を支える中心的役割を担うこととなりますので、歯科医師、薬剤師を目指す皆さんには大きな期待が寄せられているのです。新入生の皆さんには、地域医療に貢献する人間性豊かな人材になれるよう、本学の学則を遵守しながら、日々、学業に精励邁進していただきたいと願っています。

皆さんは今日から、ここ奥羽大学で新しい大学生活が始まります。喜び、希望と共に、いくばくかの不安を抱えていることと思います。でも、安心してください。これから奥羽大学のキャンパスでたくさんの友人、先輩、そして先生に出会うこととなります。生涯を共に歩いていく仲間を得ることもできるでしょう。そのような一つひとつの出会いを大切に学生生活を送れば、不安は消え、卒業時には多くの知識とすばらしい経験をたくわえ、豊かな人間性を備えた医療人に成長していることと思います。人生のなかで最も多感な青春時代を、ここ郡山の地で、奥羽大学のキャンパスで謳歌してください。

奥羽大学は、先進の設備、機器を備えた教育環境を整え、教授陣が一丸となって皆さんの希望がかなえられるよう支援することを誓い、贈る言葉といたします。

特待生之証授与式

本学では、平成27年度に特待生制度を設け、今年3月初めて特待生としての一期生が卒業した。学費全額または半額免除の経済支援を受けた特待生は、地域医療等を通して社会に貢献してくれるものと期待される。

今年度の特待生之証授与式は4月1日(木)、歯学部は第3講義棟332教室、薬学部は322教室において行われ、清野和夫学長から「特待生之証」が授与された。特待生の資格は基準により最大6年間継続できるが、これまでに大多数の特待生が継続している。

なお、1年生は4月5日(月)、新入生オリエンテーション後に授与した。

〈特待生之証授与者数〉

第1学年	歯学部26名、薬学部13名	計39名
第2学年	歯学部23名、薬学部18名	計41名
第3学年	歯学部20名、薬学部23名	計43名
第4学年	歯学部25名、薬学部24名	計49名
第5学年	歯学部18名、薬学部20名	計38名
第6学年	歯学部14名、薬学部9名	計23名

2021年度入学式を中止

2021年度入学式は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止となった。本学は、4月4日(日)、新入生と保護者や来賓を迎えて入学式を挙げる予定であったが、新型コロナウイルス感染症が国内外で拡大し、全国から参加者を郡山市にお迎えすることが感染リスクを高めると判断し中止とした。入学式は、人生のなかでも将来に希望を繋ぐ掛け替えのない節目であり、新入生にとっては心待ちにしている行事だが、来場者の健康と安全を考慮したうえでの決断であった。

歯学部新入生オリエンテーション

4月5日(月)～7日(水)第3講義棟にて、歯学部新入生を対象としたオリエンテーションを開催した。

歯学部長・学生部長・学年主任・クラス担任の紹介にはじまり、学生生活関係、教務関係等の説明、学内教員による特別講演「健康増進法に伴う

敷地内全面禁煙について」「コミュニケーションの重要性」「より良い人間関係づくりとストレスマネジメント」「方言を介したコミュニケーション」などが行われた。慣れない環境で、また新型コロナウイルス感染防止対策下での行事となったが、一人ひとりの眼差しからは、新たな仲間とともに、歯科医師への道の最初の一步を進もうとする決意を感じることができた。

薬学部新入生オリエンテーション

4月5日(月)、6日(火)に、薬学部新入生(1年生および編入生)を対象としたオリエンテーションを実施した。入学式が中止となったことから、新入生にとってはこれが大学生活のスタートとなった。学長、学部長、学生部長、学年主任の挨拶や履修ガイダンスに加えて、薬学部長から本学での新型コロナウイルス感染症対策について説明が行われた。また、安全な学生生活を送るために、飲酒や喫煙の危険性について薬学部教員の講義が行われ、また薬物乱用ストップ委員会所属の上級生が危険ドラッグの誘惑から身を守る方法を解説した。

歯科医師国家試験

第114回歯科医師国家試験は、2021年1月30日(土)と31日(日)に実施され、3月16日(火)に合格者が発表された。

合格者は全体2,123人(新卒1,687人)、合格率は64.6%(新卒80.2%)であった。

本学は新卒受験者55名中37名が合格、全体で121名中49名が合格した。

薬剤師国家試験

3月20日(土)、21日(日)の両日、宮城県仙台市の産業見本市会館サンフェスタ他の試験会場にて第106回薬剤師国家試験が実施された。

3月24日(水)に厚生労働省より合格者の発表があった。本学からは91名が受験し、44名が合格した。

新型コロナウイルス感染症～本学の対応(4)～

前号に引き続き、2021年1月29日(金)以降における本学の対応を以下に示す。

附属病院診療スタッフが1月21日(木)にPCR陽性者と判定されたことから、病院業務従事者、歯学部教員、臨床実習生、委託業者等、総勢425人のPCR検査を実施した。その結果、全員が陰性と判明したので「附属病院業務従事者の新型コロナウイルス感染について(第3報)」と題して公表した。緊急事態宣言の効果により2月に入ると全国的に感染者数の減少傾向がみられた。福島県は病床使用率や重症者用病床の利用率が改善傾向にあるとして感染状況をステージ2に引き下げた。これを受け、本学の行動基準をステージ2に引き下げ、2月12日(金)、学生と職員に通知した。緊急事態宣言は、7府県が2月28日(日)に、1都3県が3月21日(日)に解除された。しかし、国内の日ごとの新規感染者数は依然として千人と下げ止まりであることから、4月4日(日)に予定していた2021年度入学式の式典を中止することにし、3月10日(水)に学内メールに、17日(水)に本学ホームページで通知した。郡山市内の病院で大規模クラスターが発生したことから、3月10日(水)、学生、職員の同居者に発熱等の症状がある場合の対応について周知した。2021年度を迎えるにあたり、3月30日(火)、本学の「新型コロナウイルス感染症対応指針」が改訂されたことを通知した。

4月に入ると全国的に感染者数が増加傾向を示したことから、4月19日(月)、まん延防止等重点措置適用地域や感染拡大地域との往来や本学の特別休業中における不要不急の外出の自粛等を要請した。政府が「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を変更したことから、4月22日(木)、感染リスクの高まる行動を控えるよう注意喚起した。

福島県は、県内の感染者数が急増し、病床使用率、重症者用病床使用率、10万人当たりの療養者数、PCR陽性率、直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数等から、ステージ3の水準に入ったと発表

した。これを受け、5月10日(月)、本学の行動基準をステージ3に引き上げた。附属病院診療スタッフがPCR陽性と判定されたことから、5月12日(水)、今後の対応について附属病院ホームページに掲載し、併せて、5月13日(木)、学内メールで職員に通知した。その後、「濃厚接触者」と「その他の接触者」のPCR検査で2名の陽性が判明したことから、当該診療科の休診期間延長を附属病院ホームページで公表した。その後のPCR検査で当該診療科のスタッフ全員が陰性であったことから、5月19日(水)、当該診療科の診療再開に関する記事を附属病院ホームページに掲載した。国内では変異株がまん延し、感染者数が急増していることから、政府は1都1道2府5県に緊急事態宣言を5月31日(月)まで、10の県にまん延防止等重点措置を6月13日まで適用した。福島県は、感染者が急増し医療がひっ迫しているとして、5月15日、県独自に非常事態宣言を発出し、県外との往来や県内でも感染拡大地域との往来を自粛するよう要請した。

附属病院では、COVID-19ワクチンの医療従事者優先接種を5月19日(水)に開始した。接種の対象は医療従事者、臨床研修医、臨床実習生、委託業者など350人程度となる。本学の「新型コロナウイルス感染症対応指針」において、「濃厚接触者」と「その他の接触者」がPCR検査を受けた場合の就業禁止期間を「感染者と最後に接触した日の翌日から14日間」と変更した旨を、5月21日(金)に学内メールで通知した。

附属病院の受付事務職員が5月22日(土)にPCR陽性と判明したので附属病院ホームページで公表した。「濃厚接触者」と「その他の接触者」のPCR検査結果が陰性であったことと休診期間の延長を附属病院ホームページで公表した。歯科医師がCOVID-19ワクチン接種の打ち手になることが可能になったことを受け、診療に従事しているすべての歯科医師に研修を受けることを要請した。自治体からの要請があり次第、特設会場等におけるワクチン接種に協力することにした。文部科学省からワクチン集団接種特設会場としての学内施設提供の要請があった。本学の施設で特設会場の条件に合致するのは体育館のみであるが、先の地震で被害を受けていることから提供することは難しいと回答した。

福島県は、感染ステージの指標の推移や新規感染者数の減少傾向等を総合的に勘案しステージ2相当に改善したと発表し、非常事態宣言を5月31日(月)で解除した。本学は、福島県の判断を受け行動基準をステージ2に引き下げた。しかし、変異株がまん延していることから、今まで以上に強い危機意識を持って感染防止対策に取り組むよう要請した。

本学の合同献体慰霊式を6月3日(木)に常居寺本堂で実施した。緊急事態宣言の最中であることから学内関係者のみが参列した。

1月29日以降、学内メール(☆)と本学ホームページ(★)に以下の記事を掲載した。

- ☆★1月29日(金) 「本学歯学部附属病院業務従事者の新型コロナウイルス感染について(第3報)」
- ☆ 2月15日(月) 「本学の行動基準をステージ2に引き下げます」
- ☆ 3月10日(水) 「令和3年度入学式中止のお知らせ」
- ☆ 3月10日(水) 「郡山市で発生している新型コロナウイルス集団感染への対応について」
- ★ 3月17日(水) 「入学式開催中止のお知らせ」
- ☆ 3月30日(火) 「新型コロナウイルス感染症対応指針」改訂のお知らせ
- ☆ 4月19日(月) 「特別休業中における不要不急の外出自粛要請」
- ☆ 4月22日(木) 「新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底について」
- ☆ 5月10日(月) 「新型コロナウイルス感染症：本学の行動基準をステージ3に引き上げます」
- ★ 5月12日(水) 「当院診療スタッフの新型コロナウイルス感染について」
- ☆ 5月13日(木) 「歯学部附属病院診療スタッフの新型コロナウイルス感染について」
- ★ 5月14日(金) 「当院診療スタッフの新型コロナウイルス感染について(第2報)」
- ★ 5月19日(水) 「当院診療スタッフの新型コロナウイルス感染について(第3報)」
- ☆ 5月21日(金) 「新型コロナウイルス感染症対応指針」の一部を改正します」
- ★ 5月23日(日) 「当院2階受付事務スタッフの新型コロナウイルス感染について」
- ★ 5月26日(水) 「新型コロナウイルス感染症による休診期間延長のお知らせ」
- ☆ 5月31日(月) 「新型コロナウイルス感染症：本学の行動基準をステージ2に引き下げます」

新型コロナウイルス感染症防止策に伴い中止となったおもな行事

〈令和2年度〉

○卒業証書・学位記授与式 3/10

〈令和3年度〉

○入学式 4/4

○歯学部父兄会説明会（入会者向け） 4/4

○新入生オリエンテーションキャンプ 4/6～7

○薬学部保護者懇談会・授業参観 5/14

○薬学部父兄会第1回幹事会 5/14

○薬学部父兄会第2回定時総会 5/14

○第1回歯学部保護者懇談会 5/29

○歯学部父兄会第1回共済基金委員会 5/29

○歯学部父兄会第1回幹事会 5/29

○第1回定時総会 5/29

○第29回奥羽祭 6/17～18

○卒業研究中間発表会 6/18～19

○歯学部父兄会地域会（東京6/26・大阪7/3）

○オープンキャンパス 7/17

○慶熙大学歯学部－奥羽大学歯学部 国際交流
7月下旬

○薬学部4年・6年保護者懇談会 7/31

○オープンキャンパス 8/21

○オープンキャンパス 9/11

○薬学部海外薬学実習（米国・フロリダ）
9月上旬

コロナ禍とストレス

歯学部講師 心理学担当 鈴木 敏城（公認心理師・臨床心理士）

6秒間の我慢

COVID-19の感染拡大と感染予防に伴い社会はストレスフルだ。ただ、そのストレスは一様ではない。アウトドア派とインドア派、社交的な性格とそうではない性格ではストレスの感じ方が違う。人はイライラすると、その違いに怒りを感じて人間関係のトラブルを生む。臨床心理学から考えると、脳内の怒りの領域でドーパミンが放出され怒りが活性化するのは、たった6秒間だ。しかし、6秒あれば他者を罵倒することも殴ることもできる。あなたが誰かに怒りを感じても6秒間は何も言わず何も行動せずに待つ欲しい。6秒我慢すれば、あなたの怒りは御しやすくなる。アンガーマネジメントだ。

ストレス解消法

同じ状況下でも人によって何をストレスと感じるかが違い、ストレス解消法も違う。あなたのストレス解消法が、誰かのストレス源になる場合もある。ただ、多くの人に共通するストレス解消法もある。呼吸法だ。メカニズムはこうだ。人は息を吸うときは交感神経が優位となり体の緊張感が増し、息を吐くときには副交感神経が優位となり体のリラックスが増す。息を吸った時間の2、3倍の時間をかけてゆっくり息を吐くと体がリラックスする。体がリラックスしているのに心だけがイライラする人はいない。息を吐く時間を長くした呼吸で、まず体のリラックスを創り心のリラックスにつなげる。この方法は、なかなか効く。プロスポーツ選手はこの方法で緊張感とリラックスをコントロールして集中力を上げる。この呼吸法を数回続けて欲しい。

意欲を高めるには

人はコロナ禍でも学修や仕事への意欲を高めなければならない。脳科学から考えると、意欲や動機付けの中枢は大脳辺縁系にある。行動意欲（側坐核）、動機付けと意欲（透明中核）、快不快と意欲（帯状回）、好き嫌いなどの感情（扁桃核）、記憶（海馬）これらはみな大脳辺縁系にある。大脳辺縁系は他の哺乳類でも発達している。意欲は大脳辺縁系で快不快の感情が記憶と結びついて創られ、人に特有な大脳皮質を

刺激し意志となり行動となる。教師は学生の意欲を高めようと学生に論理的に説得する。論理的な説得は学生の脳皮質への働きかけだが、これだけでは学生の意欲は高まらない。学生の意欲を高めるには、まず快不快の感情に訴え承認感を満たしてから論理的に説得すると意欲は行動化する。学生自身も、このメカニズムを知っていると自らの意欲を高めやすくなる。

人との連帯がポイント

コロナ禍は「新しい日常」という生活様式から経済の仕組みまで社会の変革を迫る。それを「臨床哲学」から考える。今すべての人が悩み苦しんでいる。あなたも、あなたの隣の人も苦しんでいる。楽しい時の人のつながりは、楽しい時が過ぎれば解消されることが多い。人と人との本当の連帯は、互いに苦しい時に培われる。その連帯は苦しみが去っても消えない。原因が同じでも苦しみ方、乗り越え方は人それぞれだ。その違いを尊重して初めて連帯は成立する。古代ギリシア哲学の用語に「エポケー」という言葉がある。自らの価値観からの判断の一時停止を意味する。あなたの価値観は、あなたの信念として大事にして欲しい。しかし、あなたと違う信念で生きている人もいる。信念が違えば苦しみの乗り越え方も違う。その違いを尊重する。「多文化共生」や「ダイバーシティ」が求められる今、再び「エポケー」が注目されている。あなたと違う価値観の人も、あなたと同じように懸命に生きている。コロナ禍とは、人の連帯に向けられた試金石でもある。

コロナ禍の学生の生活について

歯学部4年 佐藤 開

2019年12月に中国の武漢で発生し、2021年5月現在、未だにわが国でも毎日多くの感染者を出し、猛威をふるい続けているCOVID-19。

感染するリスクを回避するためには換気や人が多いところを避けるといった行動を取ることが肝要であるが、それは同時に学生生活の華とも言える、学友との交流や、サークルなどでの飲み会、試験前の勉強会なども出来ないことを意味している。

心の回復を

しかしその状態が1年以上も続いている現在、我慢し抑圧された心は疲弊し、ストレスが溜まり集中力が乱され、勉強を行っても頭に入って来ないなど、学校生活や日常生活に様々な影響を及ぼし始めている。

そうした鬱屈した心を回復するために、SARS-Cov-2を追い出す物理的な換気だけではなく、心の淀んだ空気を入れ替える心の換気を行ってあげることが現在のコロナ禍を乗り越えるコツと言えるかもしれない。

テレビの旅番組で

さて、コロナ禍の現在、いわゆるアウトドアな趣味を行うことは難しいのが現状である。

かくいう私も乗り物に乗ったり、散歩をしたりするのが趣味で、このような時勢になる前までは休日は高速バスに乗って仙台まで出かけたり、最寄りの駅から電車に乗って隣町まで行き、季節によって変わる景色を楽しみながら歩いて帰ってきたりなどといったことをしていた。

しかし、現在では乗り物に乗るといったことは、いわゆる「三密」の場所に自分から飛び込んでいくようなものであるため、通学や通勤などの事情がある場合以外は出来るだけ避けなければならない。

そこで趣味を行うことが出来なくなった私が最近始めたことは、テレビやYouTubeなどの旅番組をその場所に行ったつもりになりながら鑑賞したり、行きたい場所などをメモし、コロナ禍から解放された後の旅の計画を立てたりなどしたりしている。

また、同じ場所に行っている人も行く人が違えば当然その場所への感想も違ってくるので、テレビで当たり障りのないコメントをする芸能人を見た後に、YouTubeでストレートに称賛・批判する投稿者などの意見の違いを見たりするのもまた楽しく、実際に自分が行ったらどのような感想を抱くだろうか？などと考えながら見るのもいいものである。

料理の趣味もいい

また、友人の話になるが、テレビで紹介された美味しそうな食事を見てどうしても食べたくなり、休日にその食事を実際に自分で作ってみるも、あまり上手く作れなかったということがあったそうだ。

しかし、何度か作るうちに美味しいものを作れるようになったという。

そして、少しの手順の違いで大きく味が変わるため、色々と試したり凝ったりするうちに、料理自体がとても好きになり新しい趣味となったとも言っていた。

トンネルを抜けたとき

あくまでも私の場合ではあるが、コロナ禍という状況になったために、今まであまり見ることの無かった様々な動画をみることで色々な人の価値観に触れ、自身の考えの幅を広げることができ、全国各地への旅の予定を立てたことでコロナ禍が明けた後の目標もできた。

出口の見えないトンネルはあるが、出口のないトンネルは存在しない。

むしろ出口までの距離が長ければ長いほど、抜けた先の景色の美しさに想いを馳せ、その先での新たな出会いや、やりたいことなどを考える時間は増える。

そしてトンネルを抜けたとき、晴れ渡った空を見た時の感動は大きくなるのかもしれない。

本学関係新聞記事案内(令和2年4月～令和3年3月)

(図書館調べ)

*日付は新聞掲載日です。記事のコピーファイルは図書館1階にあります。

- 令2.4.15 県外に出たら退学処分 奥羽大教授 学生にメール 「行き過ぎた表現」と謝罪 (福島民報)
- 令2.4.15 「県外出たら退学処分」奥羽大教授 学生にメール 大学「方針ではない」と陳謝 (福島民友)
- 令2.4.15 奥羽大教授「県外出たら退学」 学生にメール 大学が陳謝 (毎日)
- 令2.5.19 22日から対面授業 奥羽大 (福島民報)
- 令2.5.23 奥羽大が対面授業開始 郡山 (福島民報)
- 令2.5.23 奥羽大が対面講義再開 (福島民友)
- 令2.6.12 3JA、学生に米寄贈 新型コロナ影響 日大工学部、奥羽大、
福島さくら、夢みなみ、東西しらかわ (福島民報)
- 令2.6.18 奥羽大、産学官で甘草栽培 きょう安積高と覚書
郡山薬草産地化の“芽” 甘味食品に利用も (福島民報)
- 令2.6.19 「甘草」栽培共同研究へ 奥羽大と安積高 産地化目指す (福島民友)
- 令2.6.20 奥羽大と安積高の連携覚書 薬草研究一丸で推進 (福島民報)
- 令2.10.8 新聞の活かし方に理解 奥羽大で「郡山学・福島学」 (福島民報)
- 令3.1.27 スタッフ感染。30日まで休診 奥羽大歯学部付属病院 (福島民報)
- 令3.1.30 奥羽大病院が外来診療再開 1日から (福島民報)

図書館でミニ展示「破壊された本たち」

2月13日(土)に発生した福島県沖地震は郡山市震度6弱で、本学でもかなりの損傷を受けた。

図書館では書架からの落下図書52,800冊、表紙のはがれ、背の壊れ、本のゆがみなどの破損図書270冊を数えた。また建物壁面と天井の損傷などは図書館1階で小8か所、2階で小9か所、大4か所あった。地震の恐ろしさを記録写真に収め、防災の一助になればとの目的で、地震直後に撮影した写真と破壊された図書を図書館1階に展示した。展示期間は4月5日(月)～5月31日(月)。



破損図書の一部を展示

献体者合同慰霊式・実験動物供養

6月3日(休)午後1時から郡山市片平町霊鷲山常居寺にて、献体者合同慰霊式と実験動物供養が厳かに執り行われた。今年度も新型コロナウイルス感染症が国内で蔓延しているため、ご遺族や白菊会会員ならびにご来賓、第2学年全学生の参列は取りやめ、大学関係者代表のみで実施した。常居寺本堂にてこれまで献体された御霊に対し黙祷を捧げ、ご導師様の読経後、学長式辞、学生代表による追悼の辞、参列者焼香に引き続き、慰霊碑を参拝し献花した。



薬学部就職先一覧(令和3年3月卒)

【病院】

公益財団法人 会田病院・秋田県厚生農業協同組合連合会・公立 藤田総合病院・自治医科大学・一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属総合南東北病院・一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院・財団法人 慈山会 医学研究所附属坪井病院・鶴岡共立病院・戸田中央医科グループ・名古屋大学附属病院・日本医科大学附属病院・福島県厚生農業協同組合連合会・公益財団法人 星総合病院・医療法人 辰星会 栞記念病院

【薬局】

株式会社 アイホールディングス・アポロメディカルホールディングス 株式会社・株式会社 あかり薬局・クオール 株式会社・クラフト 株式会社・株式会社 コスモファーマグループ・佐野薬局・総合メディカル 株式会社・徳永薬局 株式会社・日本調剤 株式会社・株式会社 ピノキオ薬局・ファーマライズホールディングス 株式会社・株式会社 福島医療サービス・株式会社 メディカ フジ薬局・一般社団法人 福島ファルマプラン・有限会社 みはる調剤薬局

【ドラッグストア】

イオンリテール株式会社・ウエルシア株式会社・株式会社 カワチ薬品・株式会社 サンドラッグ・株式会社 クスリのアオキ・株式会社 ツルハホールディングス・株式会社 マツモトキヨシグループ

【その他】

東北大学大学院 薬学研究科

大学院特別研修セミナーの開催

2021年度第1回大学院特別研修セミナーが6月4日(金)午後5時15分からオンラインで開催され、東京大学医学部・医学系研究科 臓器移植医療センター准教授の佐藤雅昭博士が、「いかにして優れた研究活動を行っていくのか?」という題で講演を行った。

大学院生や若手教員がいかにして国際的な学術雑誌にアクセプトされる論文を書いていくかについて、研究テーマの見つけ方から始まり、論

文作成の具体的な方法まで詳しく丁寧な説明があった。指導的立場の教員に対しては、どのように指導することで研究力を伸ばすことができるのかということに関して具体的な提案がなされた。

講演後に、多くの大学院生や教員から非常に有益なセミナーであったとの感想が寄せられた。当日は、大学院生・歯学部教員・薬学部教員の計127名が参加した。



「学生時代」という名の活力

薬学部 機能形態学分野 教授 守屋 孝洋

「僕らが学生だった頃はね、、、」や、「僕が若い時はさあ、、」など、本学の学生さん達と雑談していると、そんな30年以上も昔のことを、懐かしんでいるのか自慢しているのか相手も自分もよく分からないような言葉を自分で発していることにふと気がきます。聞いている方はそんな自分が生まれる遥か前の出来事を聞かされても、さぞつまらないだろうなああと少し反省してみるのですが、話の流れで学生時代を思い出すと、ついつい昔話が口から出てきてしまいます。お話しする内容といえば、薬学部の学部生だった頃、授業では十分に理解できなかったので復習で一から教科書を読んだことや、それでも分からなかったり腑に落ちないことがあったりする時は放課後に教授室に伺って先生方に納得いくまで質問したこと、4年生の時の大学院の入試で猛勉強した甲斐があって上位で入学でき奨学金をゲットできたこと。このような自慢話だけではなくて失敗談も多く、忘れもしない2年生の時に舐めてかかった有機化学2の定期試験で不合格になり、学生時代で唯一、再試験になったこと。研究室に配属された4年生の時にオートクレーブを急ぎすぎて突沸した海水がかかり(当時、海洋プランクトンを培養するために大量に天然海水を滅菌していました)、右手と顔面に大火傷を負ったこと、そして期せずして溶質(海水の塩分)による沸

点上昇を身をもって体験できたこと、火傷で右手がしばらく使えなくなり大学院入試の勉強を左手一本でしたこと。初めての学会発表のための研究室内でのリハーサルでアドリブでプレゼンしようとしたらうまく話せず、10分間の発表が30分間近くかかってしまったこと、先生方は笑って見守ってくれたこと。冷静になって書き出してみますと、聞き手の貴重な時間を無駄にしているのかなと自省の気持ちにもなります。しかし、あらためて思い返してみましても、今、自分がなんとか社会で生きてゆけるのは、ほんやりとしか見えなかった未来に向かって、多くの方のサポートをいただきながら、無我夢中で努力した学生時代が自分の核となり、自信となり、誇りとなっているからなのだと実感しています。薬学部の同窓会(同級会)で約25年振りに再会した女の子に、『俺は高校の時にダメだったから、大学に入ったら気持ちを入れ替えて一生懸命、頑張るんだ!』って守屋くんが話していたのを今でも覚えてるよ笑』って言われ、確かにそう思っていたのは事実だけど、そんな青臭い決意を照れもなく他人に話していたかしら?って記憶も曖昧ながら、そんな些細な言動を覚えていてくれたことが妙に嬉しく、そんな時代を懐かしくも感じます。話は少しそれますが、同窓会はいいものですね。参加する前は多少ドキドキしますが、お店に

入った一瞬で30年前にタイムスリップします。みんな社会に出て、それなりに辛い出来事を経験したり抱えたりしているのでしょうか、そういったものを表に出さずに昔話に花が咲きます。製薬会社や大学で活躍している人や薬剤師として頑張っている人、家庭に入って頑張っている同級生など様々ですが、狭い教室で一緒に授業を受けたり、薄暗い実習室で学生実習をこなしたりして、いわゆる”同じ釜の飯を食った”もの同士の仲間のことをすごく誇りに思います。「友達」っていうよりも、「仲間」という言葉の方がしっくりきます。学生時代、当然、誰も何も成し遂げていない、学ぶ身分というフラットな立場同士の関係だったからこそ、共感し、お互いにエールを送りたい気持ちになるのかもしれない。ちょっと綺麗ごとを言いすぎているかもしれませんが、お許しください。本学の学生さ

んたちも日々の学習や研究などで努力を積み重ねている人が多いと思います。「努力は必ず報われるんだなって思いました」と復帰を果たされた水泳選手の池江璃花子さんが泣きながらおっしゃっていましたが、本当にその通りだなあとと思います。同じ言葉を人生の少し先輩の私からも学生さん達に送りたいと思います。

最後になりましたが、本コラムを執筆させていただく機会を与えてくださりました図書館長・安藤勝先生には心よりお礼申し上げます。キャンパス内に咲く「御衣黄桜」が取り持ってくれたご縁だと感謝しています。ギョイコウザクラ、正門の近くだけでなくキャンパス内の他の場所でも見つけ、スーパームーンの下で咲く夜桜のギョイコウザクラも大変綺麗でした。あらためて人と人との縁も不思議なものだなあと感じ入る今日この頃です。

附属病院

登院式

4月7日(木)、歯学部5年生の登院式が臨床講義室において行われた。

式には杉田俊博附属病院長、第5学年主任が出席し、病院長から臨床実習の心構えのほか、目的・意義などの訓示があった。

院内生72名を代表して村田一郎さんが、歯科医師を志すものとして自覚を持ち、有意義な実習にする旨の宣誓を行った。患者さんと接する臨床実習は重要な1年間で、真摯な態度で勉学に励むことが期待される。



歯科医師臨床研修開始式

本年度歯科医師臨床研修開始式が4月1日(木)に行われた。単独型研修プログラムAを選択した12名、地域医療短期プログラムBを選択した7名、地域医療長期プログラムCを選択した5名の計24名が研修開始を許可された。昨年度と同様のコロナ禍にあつての研修開始であり、後にプログラム間の異動が認められ、Bプログラムは1名で、他は23名のAプログラムとなった。

研修歯科医は、附属病院または協力型研修施設にて、将来専門とする分野にかかわらず歯科医学及び歯科医療の果たすべき社会的役割を認識し、さらに多様な患者背景に配慮した基本的な診療に対応出来る歯科医師となるべく、力強く生涯研修の第一歩を踏み出した。



歯学部研究紹介

妊娠初期の薬物服用による頭部神経堤の遺伝子攪乱が原因不明の顎顔面奇形の一因か？

歯学部 口腔機能分子生物学講座 准教授 今井元

第1第2鰓弓症候群 (HFM) は、顎顔面の鰓弓骨格・脳神経・血管に先天性奇形 (小下顎症/耳小骨欠損/口蓋裂/心血管系奇形/顔面神経奇形) を生じる原因不明の疾患である。鰓弓骨格や脳神経の起源である頭部の神経堤細胞 (NCC) は、神経堤の脱上皮化により形成され、各鰓弓に領域特異的に移動し (図1A)、発生過程の顎顔面のメッケル軟骨・ライヘルト軟骨・象牙芽細胞やニューロン・グリア細胞などに分化し、また、心臓血管系の発生にも寄与する。すなわち、中脳から後脳前方 (R1~R2) のNCCの第1鰓弓への移動は、第1鰓弓骨格 (メッケル軟骨やツチ骨・キヌタ骨) の正常発生に必須であり、一方、後脳後方 (R4) のNCCの第2,第3鰓弓への移動は、第2鰓弓骨格 (舌骨やアブミ骨) の正常発生に関与している (図1B)。特に、R4で生じて第2鰓弓に移動するNCCは、Hoxa2遺伝子を発現することで前方化が抑制され、第1鰓弓骨格、すなわち、下顎を形成しないように抑制されている。

私と共同研究者 (本学歯学部・鈴木 礼子准教授) は、(1) バルプロ酸 (VPA) やサリドマイドなどの遺伝子転写に作用する薬物を妊婦が服用すると、児にHFMと同様な発生異常が誘発されること、(2) *in vitro* の研究において、VPAは、ヒストン脱アセチル化酵素 (HDAC1) が関与する遺伝子の転写抑制に対する非特異的な阻害すること、(3) VPAは神経堤の脱上皮化を阻害すること、などの報告に着目し、『妊娠初期のVPA等の遺伝子転写に作用する薬物の服用による頭部NCCの形成と移動の攪乱が、HFMの一因である』という仮説 (図1) を解明する研究計画を立案し、科学研究費基盤Cの助成金を獲得した。

現在までの予備実験において、母体への単回投与によりVPAに曝露されたラット胎仔では (図1C)、

- 1) 頭部神経堤の脱上皮化を制御する遺伝子 (*Sox9*)、及び、転写産物の局在が変化すること、
- 2) 中脳~R2のNCCが減少し、代償性に*Hox2*を発現するR4のNCCが第1鰓弓に移動すること、
- 3) 第1、第2鰓弓骨格が矮小化すること、などの結果を得ている。

これらは、本研究が、遺伝子発現に作用する薬物の服用のリスクに警鐘を鳴らし、原因不明のHFMの発症率を抑えることができる画期的な研究に発展する可能性を示唆している。

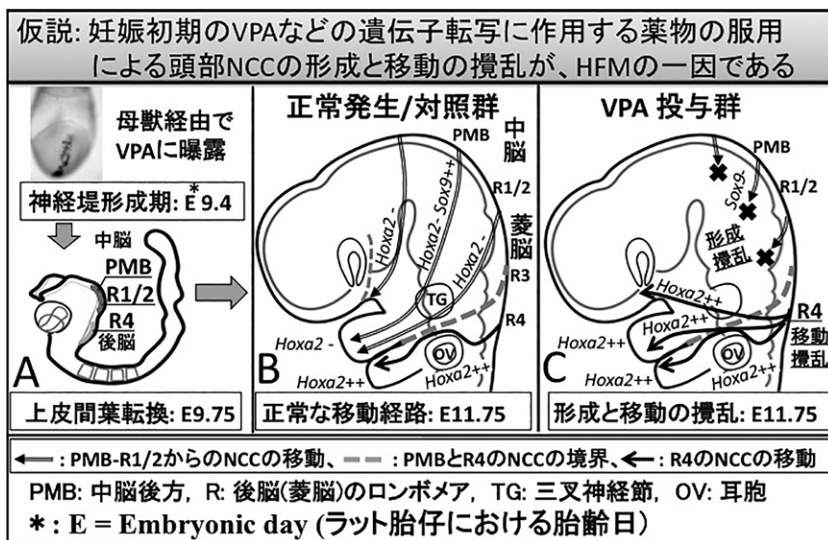


図1. 仮説 と 予備実験

薬学部研究紹介

脳神経回路の形成や維持に関わるダブルコルチン様キナーゼの機能メカニズムおよびその破綻により生じる発達障害の病理理解

薬学部 分子細胞生物学分野 准教授 古泉博之

人の脳では、千数百万個ともいわれる膨大な数の神経細胞が精巧なネットワーク「神経回路」を作っています。この神経回路の形成や維持が正しく起こらないと、脳や心の病気が生じます。私たちの研究室ではこのような脳の神経回路形成に関わるダブルコルチン様キナーゼについて研究を行っています。*Doublecortin-like kinase 1 (Dclk1)* および *Dclk2* は、滑脳症（神経細胞移動障害による大脳皮質神経細胞の層構築異常疾患）の原因遺伝子として同定された *Doublecortin (Dcx)* とファミリーを形成し、微小管結合蛋白質である DCX と相同性を持つ領域に加え、セリン・スレオニンキナーゼ領域を持つタンパク質をコードします（図1）。大脳皮質の興奮性神経細胞である錐体細胞の場合、脳室帯にて生まれた後、脳の表層側へと移動し、他の神経細胞への情報のアウトプット部位である軸索および情報のインプット部位である樹状突起を形成し、その後、シナプスを形成します。これまでに *Dclk1* や *Dclk2* は、こうした大脳皮質等の神経細胞移動や軸索、樹状突起の形成、さらにシナプス前細胞より入力を受ける部位である樹状突起スパインの形成に関与していることを明らかにし、またそのメカニズムの一端として、軸索伸長においてはターゲット分子 MAP7D1 (microtubule-associated protein 7 domain containing 1) のリン酸化を介していることも明らかにしてきました（図1）。

一方、ヒトゲノム解析により、*DCLK1* 遺伝子の多型は記憶や認知機能と関与し、また発達障害である ADHD（注意欠如・多動症）、精神障害である統合失調症や双極性障害との関連が示唆されています。また ADHD 患者において *DCLK2* 遺伝子の欠失したコピー数多型が報告されています。興味深いことに、*Dclk1/Dclk2* ダブル欠損マウス (DKO) の網羅的行動解析を行った結果、Cliff avoidance テスト（断崖回避テスト、逆さまに立てた20cm程の高さのピーカー上に置いた際に下に飛び降りる頻度を測定）にて飛び降り行動が有意に増加しており、衝動性が亢進していることを見出しました（図2）。衝動性は、ADHD や統合失調症などの発達障害や精神障害に見られる症状の一つであります。衝動性には前頭前皮質という部分に関与し、またモノアミン神経系（ドーパミン、セロトニン、ノルアドレナリン）が関与することが知られていますが、それぞれのモノアミンがどのように関わるかの詳細は明らかになっていません。*DCLK1/2* が神経回路形成において多様な機能を持つことを考えると、DKO マウスでは様々な神経回路異常が生じていることが予想されます。これまでにドーパミン作動性 (mDA) 神経細胞を観察し、DKO マウスでは内側前頭前野 (mPFC) においてチロシンヒドロキシラーゼ (TH) 陽性線維の密度が減少していることを見出しました。従って DKO マウスでは mPFC において腹側被蓋野 (VTA) の mDA 神経細胞からの投射入力が増加しており、これが衝動性を引き起こしている可能性が示唆されました。

今後はさらなる *DCLK1/2* が神経回路形成において多様な機能を発揮するメカニズムを明らかにしていくとともに、このモデル動物を用いて、脳内モノアミン量の測定や薬物投与等により関与する神経回路の特定を行うことにより、衝動性の神経回路レベルでの理解を深め、ADHD 等の脳や心の病気の治療法の確立に貢献できたらと思います。

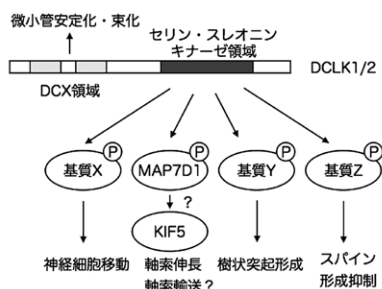


図1 DCLK1/2の機能メカニズム（仮説）

DCLK1/2 は DCX 領域により微小管骨格の調節を行い、一方でキナーゼ領域を介し、神経回路形成の様々な場面で異なるターゲット分子をリン酸化することにより調節し、機能する。軸索伸長に関わるターゲットとして私が同定した MAP7D1 (キネシンモーター蛋白質 KIF5 を介して軸索輸送を制御?) あるいは他のターゲット分子 (基質 X、Y、Z) を探索し、*DCLK1/2* が多様な機能を発揮するメカニズムを解明する。

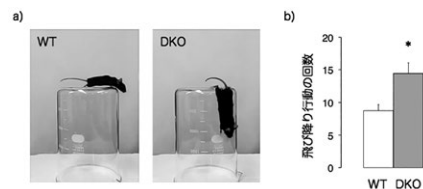


図2 *Dclk1/2* ダブル欠損マウス (DKO) では衝動性が亢進している

a) Cliff avoidance テストの様子。野生型マウス (WT) は下を覗き込むが、なかなか飛び降りない。一方、DKO マウスは簡単に飛び降りる。
b) DKO マウスでは WT マウスに比べ飛び降り行動の頻度 (測定10分間のうちに飛び降りた回数) は優位に増加する。WT n=8, DKO n=9, *p<0.05

2021年度科学研究費助成事業の採択状況

本年度は以下の2件が、日本学術振興会の科学研究費助成事業に採択された。

種目	氏名	所属	研究課題名
基盤研究(C)	玉井利代子	歯学部	真菌とウイルスによるサイトカインストームにおける非古典的インフラマソームの役割
基盤研究(C)	今井元	歯学部	妊娠初期の薬物服用による頭部神経堤の遺伝子攪乱が原因不明の顎顔面奇形の一因か？

キャンパスの 風景

「躍進」(Leap)の像

一人の若者が裸馬にまたがり、大空めがけて一本のヤリを投げようとしている。見る人の心が動く。「躍進」(高さ500×幅540×奥行160cm)のイメージがからだを満す。

この像の作者は文化勲章を受章された富永直樹氏である。

氏は本学からの委嘱を受け2年がかりで制作した。除幕式は創立10周年記念祝いの昭和59年5月8日、まさに風薫る五月、子どもの成長を祝う鯉のぼりの日である。

除幕式には関係者250人が集まった。本学創立者影山四郎氏、渡辺富士夫学長、来賓として作者である富永直樹氏、台座に「躍進」と揮毫された文化勲章受章者の青山杉雨氏、高橋堯郡山市長らがテープカットをした。

「躍進」の像の裏面には、この像を造った誓が刻まれている。

「創立者影山四郎は医療の重要性を痛感して自らその体制に参画して人類社会の福祉に貢献すべく本学の創設を決意した。昭和四十七年この目的を達成する為に人間性豊かな優れた歯科医師の養成を建学の精神として創立した。ここに創立十周年を迎えるに当り学究への精進と将来のさらなる躍進を誓うためにこの像を造る。昭和五十七年五月十四日 学校法人東北歯科大学 創立者理事長 影山四郎、学長 渡辺富士夫、制作 芸術院会員 富永直樹、題字 芸術院会員 青山杉雨」爾来幾星霜、奥羽大学のシンボルとして、この高台からキャンパスを睥睨している。奥羽大学の職員、学生らを結び付けている見えない糸は、ひょっとしたらこの像かもしれない。

作者の富永直樹氏は大正2年(1913)長崎市に生まれ、昭和13年、東京の美術学校彫刻科塑像部(今日の東京芸術大学)を首席で卒業した。平成元年(1989)文化勲章授章。平成2年日展理事長、日展顧問。平成18年(2006)死去された。

一方「躍進」と揮毫された青山杉雨氏は明治45年(1912)愛知県で生まれ、昭和34年から昭和61年まで大東文化大学教授、昭和63年に文化功労者、平成4年、文化勲章を受章。平成5年(1993)死去された。

富永直樹氏の作品で「躍進」のほかに本学キャンパスに展示されているものには、事務局にある「Christmas Eve」(140×150×110cm)、薬学部棟6階に本学創立者の「影山四郎像」(161×122×91cm)がある。

わが国を代表する両泰斗の作品がキャンパスに設置されていることに、われわれは誇りに思い、自慢したくもなる。(A)



「躍進」の像の前足下部に「AMBITION」という文字と鹿の絵が描かれている。

鹿のように躍進するというメッセージだろうか。

学校法人晴川学舎 令和2年度決算報告

1. 資金収支計算書

(単位:円)

科 目		予 算	決 算	差 異
収入の部	学生生徒等納付金収入	2,656,650,000	2,492,990,400	163,659,600
	補助金収入	194,598,000	354,321,900	△ 159,723,900
	その他の収入	1,731,880,000	1,075,235,070	656,644,930
	前年度繰越支払資金	1,324,941,551	1,324,941,551	0
	収入の部合計	5,908,069,551	5,247,488,921	660,580,630
支出の部	人件費支出	2,342,526,000	2,250,256,672	92,269,328
	教育研究経費支出	1,697,196,000	1,466,047,040	231,148,960
	その他の支出	937,411,000	672,994,885	264,416,115
	翌年度繰越支払資金	930,936,551	858,190,324	72,746,227
	支出の部合計	5,908,069,551	5,247,488,921	660,580,630

2. 事業活動収支計算書

(単位:円)

科 目		予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部			
	学生生徒等納付金	2,656,650,000	2,492,990,400	163,659,600
	経常費等補助金	194,598,000	354,321,900	△ 159,723,900
	その他の収入	820,182,000	630,627,783	189,554,217
	教育活動収入計	3,671,430,000	3,477,940,083	193,489,917
	事業活動支出の部			
	人件費	2,317,414,000	2,244,998,938	72,415,062
	教育研究経費	2,182,123,000	1,837,685,586	344,437,414
	その他の支出	468,337,000	716,463,258	△ 248,126,258
	教育活動支出計	4,967,874,000	4,799,147,782	168,726,218
教育活動収支差額	△ 1,296,444,000	△ 1,321,207,699	24,763,699	
教育活動外収支	事業活動収入の部			
	受取利息・配当金、その他収入	33,500,000	31,751,433	1,748,567
	教育活動外収入計	33,500,000	31,751,433	1,748,567
	事業活動支出の部			
	借入金等利息、その他支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0	
教育活動外収支差額	33,500,000	31,751,433	1,748,567	
経常収支差額	△ 1,262,944,000	△ 1,289,456,266	26,512,266	
特別収支	事業活動収入の部			
	資産売却差額、その他収入	500,000	8,251,904	△ 7,751,904
	特別収入計	500,000	8,251,904	△ 7,751,904
	事業活動支出の部			
	資産処分差額、その他支出	0	0	0
	特別支出計	0	0	0
特別収支差額	500,000	8,251,904	△ 7,751,904	
[予備費]	50,000,000		50,000,000	
基本金組入前当年度収支差額	△ 1,312,444,000	△ 1,281,204,362	△ 31,239,638	

3. 貸借対照表

(単位:円)

科 目		本年度末	前年度末	増 減
資産の部	固定資産	30,331,800,139	30,672,905,569	△ 341,105,430
	有形固定資産	9,147,569,443	9,292,421,674	△ 144,852,231
	土地	1,692,522,001	1,692,522,001	0
	建物	4,347,775,144	4,594,313,542	△ 246,538,398
	教育研究用備品・図書他	3,107,272,298	3,005,586,131	101,686,167
	特定資産	21,172,445,452	21,368,338,183	△ 195,892,731
	減価償却引当特定資産	11,521,543,669	11,721,422,979	△ 199,879,310
	第2号基本金引当特定資産他	9,650,901,783	9,646,915,204	3,986,579
	その他の固定資産	11,785,244	12,145,712	△ 360,468
	流動資産	1,914,774,638	2,551,445,121	△ 636,670,483
現金預金	858,190,324	1,324,941,551	△ 466,751,227	
未収入金他	1,056,584,314	1,226,503,570	△ 169,919,256	
資産の部合計	32,246,574,777	33,224,350,690	△ 977,775,913	
負債の部	固定負債	1,112,809,020	1,118,066,754	△ 5,257,734
	退職給与引当金	1,112,809,020	1,118,066,754	△ 5,257,734
	流動負債	962,820,384	654,134,201	308,686,183
	未払金	220,235,717	181,197,651	39,038,066
	前受金他	742,584,667	472,936,550	269,648,117
負債の部合計	2,075,629,404	1,772,200,955	303,428,449	
純資産の部	基本金	30,834,623,896	30,694,982,095	139,641,801
	繰越収支差額	△ 663,678,523	757,167,640	△ 1,420,846,163
	純資産の部合計	30,170,945,373	31,452,149,735	△ 1,281,204,362
負債及び純資産の部合計		32,246,574,777	33,224,350,690	△ 977,775,913

同窓会だより

津田 一(関西支部 歯学部14期生)

皆さんこんにちは。歯学部関西支部の津田一です。

大学より少し遠く離れた関西支部について紹介させていただきます。

支部で把握している現在の会員数は大阪府111名、兵庫県56名、京都府26名、滋賀県22名、奈良県13名、和歌山県10名、合計238名となっております。(大阪、兵庫が意外に多い印象でしょうか。)

支部の事業としては、年1回の総会、学術講演会、懇親会(ホテル阪急インターナショナル)を開催しています。

加えて、大阪や他県の関西支部同士で懇親会や夏の納涼会などを楽しんだりしています。また、近隣の北陸支部との交流会もあります。

しかし2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響で全ての行事が中止になってしまいました。

総会は直前まで準備した上で中止になったので、予約した会場をキャンセルしたり、印刷物を止めたり役員の皆さんにお忙しい中、走り回って

頂きましたが、何より待望の歯内療法学、木村裕一教授の講演会が幻となり、とても残念至極でした。(また来年に希望をつないでいます。)

さらに、この原稿執筆中、関西の感染者が急増し、特に私の暮らす大阪はコロナ禍第4波による三度目の緊急事態宣言の真っ只中におります。変異株が猛威を見せ始め、今も感染者が一日数百人、高止まりのまま重症者は東京を凌ぎワクチン接種をめぐる混乱も聞こえてきます。

都構想の騒動も落ち着いて久しく普段なら、たこ焼き、お好み焼き、串カツ等、うまい物が沢山ある大阪へ是非遊びに来て頂きたい所ですが、まだ当分先になるでしょう・・・と書きつつ、関西、全国のコロナ禍を嘆いてますが、今はひたすら我慢、巣ごもり、オンラインです。(学生の頃、“おしん”のように耐え忍ぶという表現がありました、その気持ちです。)

最後になりますが、同窓会に行けば旧交を温め合ったり、懐かしい方と再会できて嬉しいですが、行くたびに新しい発見があります。過去の自分と向き合える、よい機会となっているのです。(時々、昔の自分の愚かさを思い出し俯く事も・・・)

今後共、より良い支部同窓会にしていく為に、皆様のご指導、ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

同窓生のひろば



齊藤 秀樹 (歯学部20期生)

同窓生の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。私は山梨県南アルプス市で開業し、日々診療を通じて地域医療に携わって

おります。また卒後日本歯科大学衛生学講座の特別研究生にて学位を取得し公衆衛生を学んだ事から、山梨県歯科医師会の地域保健部委員長に就任し、山梨県民の歯科保健意識と歯科受診率の向上を目指し、行政と連携して公衆衛生事業を行っております。

しかしながらこのコロナ禍により例年行ってきた事業がほとんど中止となり、県民への歯科保健の普及啓発が難しい状況になってしまいました。今までの大きな会場でのイベントや講演会などは当然開催出来ず、医療従事者へのリモートによる講習会の開催がやっとというような状態でした。そんな中でどうにかして県民にコロナ禍の口腔ケアの重要性を浸透させようと考え、メディアを活用する事になりました。新聞、ラジオ、テレビとも地元山梨県のメディアが協力して下さり、新聞には県歯会長を始め、県歯理事に就任しておられる同窓会山梨支部長の笠井隆司先生(10期)も高齢者の口腔ケアについて記事を掲載されました。私はラジオとテレビを担当し、ラジオは情報番組内に「お口のケアで感染予防!」というコーナーを作って頂き、新型コロナウイルス感染予防についてお話ししました。生放送でしたので緊張しましたが、ベテランのアナウンサーさんのおかげでいい話が出来ました。またテレビは「笑顔でハハハ!やまなし歯っぴーチャンネル」という啓発番組を制作して頂き、歯周病ケアとウイルス感染の関係、全身疾患や生活習慣病との関わり、定期的なメンテナンスの重要性などをお話ししました。こちらは収録なので何テイクか撮影し緊張せずに済みました。おかげさまで好評で何回か再放送もして頂き、私のクリニックでも患者さんから「先生、テレビ見ましたよ、いつも先生が話

してくれる内容だから分かり易かったです」「もっとみんなにメンテナンスが大事な事を伝えて下さい」などの言葉を頂戴し、改めてメディアでの公衆衛生の啓発の効果を実感しました。

今までは歯科保健イベントや講演会の来場者数により成功を図って来ましたが、コロナ禍により不特定多数の受け手を対象に情報を発信出来る、新聞、ラジオ、テレビなどの活用も大変重要な事が分かりました。今後はよりメディアを活用していけたらと思っております。

このように私は自分のクリニックと山梨県歯科医師会から健康寿命延伸のための口腔ケアを普及啓発し、人生100年時代に向けて私なりに精進しております。早いもので卒後四半世紀が経ち同窓の皆さんには大変ご無沙汰しておりますが、今でも苦楽を共にした仲間達との沢山の思い出は忘れていません。是非コロナ禍が終焉し皆さんとお会いできる日が来ることを楽しみにしております。



青山(旧姓渡島) 寿江

(文学部8期生)

みなさんお元気でお過ごしでしょうか。全国各地で大きな被害を被った災害を、そして現在私たちの生活や心身を

蝕んでいるパンデミックなどの大きな災害を経験するなんて思いもしませんでした。私の現在の住まいも、長野県千曲川決壊の地域でありました。全国的に映像があらわになったあの新幹線の水没は、我が家から2キロぐらいのところにあります。たまたま少し高いところに自宅があり、浸水は免れたものの、あの日の朝は、川沿いから逃げてきた鹿を目の前にし、その後みるみると水が上がってくるのを見つめることしか出来ませんでした。

卒業してからの年月の経過はただただ早いと感じるだけで、思い起こすことはありませんでした。今、この文書を書きながら少しずつ大学生活を振り返っています。

遠い長野県より、福島県の奥羽大学への進学が決まったのは、ふと手に取った本屋さんでの入学試験要項がきっかけでした。大学生活は、学校での友人、バイト先での友人に恵まれ、充実かつ楽しいものでした。あの頃に会った方々と付き

合う中で、自分の価値観を見直すきっかけをいただいたり、自分の頭をガツンとやられるような衝撃的な経験をしたり、今の自分の生活の糧になっていることは間違いありません。本当に本当に楽しかったです。そんな中、大学にて教員免許の取得を試み、かねてから夢の教師という仕事をめざしていました。

その後、卒業して1年後に教育実習でお世話になった母校にて臨時教員として採用していただきました。3年後本採用となり、現在は長野市にて教員を続けております。子育てと仕事の両立には、四苦八苦、くたびれますが、子供たちの笑顔を見ると吹っ飛ぶって本当ですね。

まだまだ世界各地では危機的状況にあります。それでも現在目の前にいる生徒に細やかですが、ごく普通に過ごせる日常と笑顔を届けられるよう力尽くしていこうと思っています。改めまして、全国各地にいる同窓生、そして先生方、ありがとうございます。そして、いつかあのころの思い出をつまみに、楽しんでお酒を飲める日がくることを願ってやみません。

人事

<指定職>

衛藤 雅昭	薬学部	薬学部長	4月1日付
早坂 正孝	薬学部	学生部長	〃
安藤 勝	図書館	長	〃

<任用>

村 杉	嶺	助手	成長発育歯学	4月1日付
宇治川 竜也	助手	附属病院	〃	
根本 華菜	助手	附属病院	〃	
野口 太照	助手	附属病院	〃	
佐久間 大季	助手	附属病院	〃	
原 千晶	助手	附属病院	〃	
小菅 満広	助手	附属病院	〃	
高良 宗齐	助手	附属病院	〃	
阿部 小杏也	助手	附属病院	〃	
鈴木 香名美	助手	附属病院	〃	
関口 雅也	助手	附属病院	〃	
西田 芙優子	助手	附属病院	〃	
平田 真紀	助手	附属病院	〃	
荻野 早紀	助手	附属病院	〃	
小須田 一剛	助手	附属病院	〃	
小宮 武宏	助手	附属病院	〃	
山内 彬	助手	附属病院	〃	
村田 清志	准教授	薬学部	〃	
西村 良夫	准教授	薬学部	〃	

<任用更新>

鳥村 和宏	教授	成長発育歯学	4月1日付
-------	----	--------	-------

馬場 優	教授	総合臨床医学	〃
川合 宏仁	教授	口腔機能分子生物学	〃
玉井 利代	准教授	口腔病態解析制御学	〃
石田 喜紀	准教授	生体材料学	〃
御代田 駿世	講師	口腔外科学	〃
加川 千	幹	成長発育歯学	〃
雨宮 幹樹	助教授	附属病院	〃
北林 治彦	助教授	附属病院	〃
内山 梨夏	助教授	附属病院	〃
佐藤 均	教授	附属病部	〃
堀江 鍛	教授	薬学部	〃
伊藤 俊之	教授	薬学部	〃
山下 良友	教授	薬学部	〃
柏木 榮	教授	薬学部	〃
佐藤 禎	教授	薬学部	〃
西屋 紀子	准教授	薬学部	〃
志村 頼位	准教授	薬学部	〃
伊藤 健二	准教授	薬学部	〃
関 鈴木	准教授	薬学部	〃
石山 玄明	准教授	薬学部	〃
大原 宏司	講師	薬学部	〃
金原 淳	講師	薬学部	〃
熊本 隆之	講師	薬学部	〃
小野 哲也	講師	薬学部	〃
吉田 健太郎	講師	薬学部	〃
小田 中啓太	助教	薬学部	〃
斎藤 恵美	助教	薬学部	〃

<昇任>

安部 仁晴	新 教授	旧 准教授	4月1日付
金澤 朋昭	新 講師	旧 助教授	〃
盛植 泰輔	新 講師	旧 助教授	〃
池田 敏和	新 講師	旧 助教授	〃
川嶋 雅之	新 講師	旧 助教授	〃
岡崎 智世	新 講師	旧 助教授	〃
矢口 剛士	新 講師	旧 助教授	〃
山崎 幹子	新 講師	旧 助教授	〃
山家 尚仁	新 講師	旧 助教授	〃
浦澤 里緒	新 講師	旧 助教授	〃
大木 英俊	新 講師	旧 助教授	〃
新妻 歩実	新 講師	旧 助教授	〃
橋本 昌典	新 講師	旧 助教授	〃
橋本 有加	新 講師	旧 助教授	〃
山口 雄大	新 講師	旧 助教授	〃
佐々木 禎一	新 講師	旧 助教授	〃

曾根 晶子	助 教 助 手	〃	<再雇用>	角田 貞伴	技術職員(課長)	総 務 部	4月1日付
山崎 北斗	助 教 助 手	〃		田 卷 勝 幸	警 備 職 員	〃	〃
玉野 井 喬	助 教 助 手	〃		原 田 清 子	労 務 職 員	〃	〃
西村 昌 一 郎	助 教 助 手	〃		宇 佐 見 正	技術職員(主任)	学 事 部	〃
根本 奈 央 子	助 教 助 手	〃		青 木 潔	事 務 職 員	〃	〃
松村 賢 史	助 教 助 手	〃		佐 藤 道 子	事 務 職 員	〃	〃
角田 望	助 教 助 手	〃		影 山 利 夫	医事課長(相当職)	病 院 事 務 部	〃
沼倉 哲 也	助 教 助 手	〃					
小杉 敏 之	助 教 助 手	〃					
<再任用>				<異動>			
大野 敬	教 授 教 授	4月1日付		安 樂 英 莉	助 教 助 教	4月1日付	
清浦 有 祐	教 授 教 授	〃		生 体 材 科 学	附 属 病 院		
伊東 博 司	教 授 教 授	〃		事 務 職 員(部長)	事 務 職 員(部長)		
衛藤 雅 昭	教 授 教 授	〃		学 事 部	薬 学 部 学 事 部		
早坂 正 孝	教 授 教 授	〃		事 務 職 員(課長)	事 務 職 員(課長)		
竹元 万 壽 美	教 授 教 授	〃		学 事 部	歯 学 部 学 事 部		
	教 授 教 授	〃		渡 邊 克 己	事 務 職 員(主任)	事 務 職 員(主任)	
	教 授 教 授	〃		設 楽 民 雄	学 事 部	歯 学 部 学 事 部	
	教 授 教 授	〃		鈴 木 雄 太	事 務 職 員(主任)	事 務 職 員(主任)	
	教 授 教 授	〃		学 事 部	歯 学 部 学 事 部		
	教 授 教 授	〃		根 本 友 樹	事 務 職 員	事 務 職 員	
	教 授 教 授	〃		学 事 部	歯 学 部 学 事 部		
	教 授 教 授	〃		長 谷 川 康 明	事 務 職 員(部長)	事 務 職 員(部長)	
	教 授 教 授	〃		学 事 部	薬 学 部 学 事 部		
	教 授 教 授	〃		藤 森 晶 子	事 務 職 員(主任)	事 務 職 員(主任)	
	教 授 教 授	〃		学 事 部	薬 学 部 学 事 部		
	教 授 教 授	〃		谷 代 尚 人	事 務 職 員(課長)	事 務 職 員(課長)	
	教 授 教 授	〃		学 事 部	薬 学 部 学 事 部		
	教 授 教 授	〃		小 林 勝 彦	技 術 職 員	技 術 職 員	
	教 授 教 授	〃		学 事 部	歯 学 部 学 事 部		
<昇格>				<退職>			
古川 幸 治	事 務 職 員(課長)	技 術 職 員(備 任 相 当 職)	4月1日付	花 岡 洋 一	教 授	生 体 構 造 学	3月31日付
萩原 貴 史	総 務 部	総 務 部	〃	細 谷 尚 史	講 師	成 長 発 育 歯 学	〃
興津 明 子	課 長	係 長	〃	岡 志 央 理	講 師	成 長 発 育 歯 学	〃
泉田 玉 磨 美	財 務 部	財 務 部	〃	児 玉 り か	助 教	附 属 病 院	〃
佐藤 小 百 合	歯 科 衛 生 士 長	歯 科 衛 生 士 長(相 当 職)	〃	酒 井 悠 輔	助 教	〃	〃
北條 香 織	病 院 医 療 部	病 院 医 療 部	〃	宗 形 真 希	助 教	〃	〃
大橋 志 保	歯 科 衛 生 士 長(相 当 職)	歯 科 衛 生 士 主 任	〃	金 子 良 平	助 教	〃	〃
	病 院 医 療 部	病 院 医 療 部	〃	中 島 朋 美	助 教	〃	〃
	歯 科 衛 生 士 主 任	歯 科 衛 生 士	〃	谷 口 あ ず さ	助 教	〃	〃
	病 院 医 療 部	病 院 医 療 部	〃	小 汲 大 二 郎	助 教	〃	〃
	歯 科 衛 生 士 主 任	歯 科 衛 生 士	〃	向 井 雄 一 郎	助 教	〃	〃
	病 院 医 療 部	病 院 医 療 部	〃	与 那 城 夢 乃	助 教	〃	〃
	歯 科 衛 生 士 主 任	歯 科 衛 生 士	〃	井 上 忠 夫	助 教	〃	〃
	病 院 医 療 部	病 院 医 療 部	〃	中 楯 信 幸	助 教	〃	〃
<採用>				緑 川 信 幸	助 教	〃	〃
相崎 梨 花	歯 科 衛 生 士	病 院 医 療 部	4月1日付	浅 倉 聖 岳	助 教	〃	〃
佐々木 未 来	歯 科 衛 生 士	〃	〃	高 橋 弥 咲	助 教	〃	〃
中村 純 香	歯 科 衛 生 士	〃	〃	歯 科 衛 生 士	病 院 医 療 部	〃	〃
山本 彩 生	歯 科 技 工 士	病 院 医 療 部	〃	齋 藤 克 義	技 術 係 長	総 務 部	4月30日付
國分 紗 也	事 務 職 員	学 事 部	〃	二 瓶 大 樹	技 術 主 任	〃	5月31日付
			〃	鈴 木 雄 太	主 任	学 事 部	〃

奥羽大学報168号 (通算No.293) 令和3年6月25日発行
 発行 奥羽大学
 学報編集委員会
 委員長 清野和夫

☎963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1
 電話 024 (932) 8931(代) FAX 024 (933) 7372
 ホームページアドレス <http://www.ohu-u.ac.jp>
 メールアドレス info@ohu-u.ac.jp

※「奥羽大学報」送付先変更の方は、FAXまたはメールでご一報をお願いします。

TRANSFER GUIDE



夢があれば
人生はまだまだ
プロローグだ



エンジニア時代には知らなかった
新たな自分に出会うことができた。
歯科医をめざして良かった。

編入学で
歯科医師
薬剤師へ

奥羽大学に編入するまではどのようなことをしていましたか。

私が歯科医をめざすということは、自分の人生において想定していないことでした。筑波大学の第三群工学システム学類を卒業し、その後は同大学の大学院のシステム情報工学研究科に進みました。卒業後は、エンジニアとして株式会社NTTデータで6年間勤務。働いていく中で、“もっと人の生活に身近な仕事がしたい”と思うようになりました。そして株式会社リクルートテクノロジーズに転職。1年間勤務し、より人の生活に身近なシステムの開発ができるようになりました。もっと人の生活に寄り添った仕事がしたいと感じるようになりました。

奥羽大学の歯学部¹に編入しようと思ったきっかけは何ですか。

人の生活に身近な仕事はたくさんありますが、歯科医という仕事は昔から意義ある職業だと感じていました。歯医者には多くの人が関わります。ダイレクトに人に接して、役に立つ仕事ができる。歯科医という職業に挑戦してみたいと思うようになりました。

大学卒業後の目標は何ですか。

国家試験を合格し、その後の1年間の研修は奥羽大学でやりたいと考えています。また歯科医の中でも専門性を身につけて仕事をしたいと思うので、その後は大学院に進みたいです。卒業後の研修期間中に、今後進むべく専門分野を考え、さらに将来的には専門医取得をめざしたいです。

エンジニアを7年間やってきたので、どこかでまだエンジニア気分が抜けていません。だからまずは同じ時間、7年間歯科医を続けて歯科医とはどのような仕事なのかを自分の中で理解していきたいです。また、エンジニアをして身につけた、“課題を一緒に解決していく”という力は歯科医になっても生かせるので、自分ならではの経験も強みにしていけたらと思います。

編入を迷っている人に何かアドバイスはありますか。

おそらく全く違う分野から編入して来る方が多いと思います。しかし、これまで学んできたことや、経験、人間関係を全て捨てて入学する必要はないのです。“みなさんが持っているものを引き継いで、新たな道を歩く”ということが大切だと思います。大きな決断になるかと思いますが、強い気持ちで一歩踏み出して欲しいと感じます。

編入学生受付中

大学／短大
社会人

編入学

歯学部
薬学部

国家試験
合格

歯科医師
薬剤師



奥羽大学
歯学部 | 薬学部